

—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。—

令和4年2月

医療関係者各位

株式会社陽進堂

「使用上の注意」改訂のお知らせ

アンジオテンシン変換選択性阻害剤

日本薬局方

イミダプリル塩酸塩錠

製品名：イミダプリル塩酸塩錠 2.5mg 「YD」

イミダプリル塩酸塩錠 5mg 「YD」

イミダプリル塩酸塩錠 10mg 「YD」

今般、自主改訂により下記の通り使用上の注意事項を変更致しましたので、お知らせ申し上げます。(下線部分が変更箇所です。)

ご使用に際しましては、下記改訂内容をご参照賜りますようお願い申し上げます。

記

〈改訂内容〉

改訂後			改訂前																				
<p>[禁忌] (次の患者には投与しないこと) (1)~(6) 変更なし (7) <u>サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物を投与中の患者、又は投与中止から36時間以内の患者</u> [血管浮腫があらわれるおそれがある。] (「相互作用」の項参照)</p>			<p>[禁忌] (次の患者には投与しないこと) (1)~(6) 省略</p>																				
<p>3. 相互作用 (1) 併用禁忌 (併用しないこと)</p> <table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="3">変更なし</td></tr><tr><td>アリスキレンフマル酸塩(ラジレス)</td><td>非致死性脳卒中、腎機能障害、高カリウム血症及び低</td><td>併用によりレニン・アンジオテン</td></tr><tr><td>(糖尿病患者に使用する場合。ただし、他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く)</td><td>血圧のリスク増加が報告されている。</td><td>シン系阻害作用が増強される可能性がある。</td></tr></tbody></table>			薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	変更なし			アリスキレンフマル酸塩(ラジレス)	非致死性脳卒中、腎機能障害、高カリウム血症及び低	併用によりレニン・アンジオテン	(糖尿病患者に使用する場合。ただし、他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く)	血圧のリスク増加が報告されている。	シン系阻害作用が増強される可能性がある。	<p>3. 相互作用 (1) 併用禁忌 (併用しないこと)</p> <table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td colspan="3">省略</td></tr></tbody></table>			薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	省略		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																					
変更なし																							
アリスキレンフマル酸塩(ラジレス)	非致死性脳卒中、腎機能障害、高カリウム血症及び低	併用によりレニン・アンジオテン																					
(糖尿病患者に使用する場合。ただし、他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く)	血圧のリスク増加が報告されている。	シン系阻害作用が増強される可能性がある。																					
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																					
省略																							

⇒裏面もご覧下さい。


—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。—


改訂後			改訂前
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	
サクビト rilバルサルタンナトリウム水和物(エンレスト)	血管浮腫があらわれるおそれがある。左記薬剤を投与する場合は、本剤を少なくとも 36 時間前に中止すること。また、左記薬剤の投与終了後に本剤を投与する場合は、36 時間以上の間隔をあけること。	併用により相加的にブラジキニンの分解を抑制し、血管浮腫のリスクを増加させる可能性がある。	

〈改訂理由〉



- ・「禁忌」及び「相互作用」の「併用禁忌」への追記
相互作用の相手薬剤と整合性を図るため、記載を整備致しました。

- DSU No.306(2022年3月発行)掲載予定
スマートフォン・タブレット版のDSUも公開されます。(https://dsu-system.jp/Web)
- 改訂添付文書情報につきましては、陽進堂ホームページの医療関係者様向けサイト(https://www.yoshindo.co.jp/)及び総合機構のホームページ「医薬品に関する情報」(https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html)にも掲載しております。
- 添付文書閲覧アプリ「添文ナビ」をダウンロードし、GS1バーコードを読み取ることで、PMDA ホームページの最新の電子化された添付文書を確認頂くこともできます。

イミダプリル塩酸塩錠 2.5mg「YD」/5mg「YD」のGS1バーコード 

イミダプリル塩酸塩錠 10mg「YD」のGS1バーコード 

—添文ナビ—

iOS版  Android版 

- PMDA による医薬品医療機器情報配信サービス「PMDA メディナビ」にご登録頂きますと、医薬品の重要な安全性情報がタイムリーにメール配信されます。(https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medi-navi/0007.html)

お問い合わせは、担当 MR 又は弊社医薬営業本部までご連絡ください。
 (株)陽進堂 医薬営業本部 ☎ 0120-647-734

以上